

# METAL & WOOD RACK

## メタル&ウッドラック MK-C83H

### コーナー連結ハンガーラック3段取扱説明書

# 保存版

C83H130142

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。組み立ての前に「注意事項」をよくお読みいただき、正しくお使いください。事故防止など安全のために、注意事項は必ずお守りください。お読みになられたあとは、必ず大切に保管してください。

#### 組立上の注意

- 組み立ては平らな床の上で、床が傷つかないように段ボールや毛布等を敷いて行ってください。
- 組み立ての際は指などを挟まないように十分に注意してください。
- お子様の手の届く所に小さな部品を放置しないでください。
- 本製品はパーツを叩いて固定するため、叩いた面や連結部分の塗装がはがれる場合がございます。あらかじめご了承ください。

#### 保管・点検上の注意

- 使用中に変形や破損が生じた場合はただちに使用を中止してください。
- 変色や塗装のはがれにつながりますので、ベンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などの製品・薬剤は使用しないでください。
- お客様による修理および改造はしないでください。

#### 使用上の注意

- 耐荷重を超えて物を置かないでください。変形や破損する恐れがあります。
- ブラケットとボードはすべて使用してください。ブラケットとボードを抜いてしまうと安定性能、耐荷重性能が著しく落ちます。
- 転倒や破損の危険があるため、不安定な場所や段差のある場所には設置しないでください。
- 湿気や高温多湿の場所には設置しないでください。
- 変色や変形の原因となるため、棚板の上には濡れたものを置かないでください。
- 転倒の原因となるため、本体によりかかたり登ったりしないでください。
- じゅうたんやクッションフロアなど柔らかい床面を使用する場合、長期間の使用により設置面がへこむ場合があるので当て板を使用するの設置をおすすめします。
- 電化製品を設置する際は、設置する電化製品の取扱説明書に従い正しく設置してください。発熱や発火の原因となります。また設置の際は平らになるようにご注意ください。
- 天災などの不可抗力や不当な修理改造、誤った使用方法に起因する破損や中古品での購入による損害は補償いたしかねます。
- 用途以外での使用はしないでください。

**商品のお問い合わせ・アフターサービスは、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。**

購入店名メモ欄

店名： \_\_\_\_\_

購入日： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

#### 完成図



<b>品名</b>	MK-C83H
<b>材質</b>	支柱・ブラケット：スチール（粉体塗装） ハンガーバー：ステンレス 脚カバー：ポリプロピレン ボード：合成樹脂化粧繊維板（塩化ビニール）
<b>サイズ</b>	W81×D41×H180(cm)（完成時） ※連結箇所は0.5cm程サイズアップします。
<b>重量</b>	約 12.2kg
<b>耐荷重</b>	ボード1枚当たり:50kg、ハンガーバー:20kg（総耐荷重:170kg）
<b>製造国</b>	韓国

#### お手入れ方法

乾いた布でふいてください。汚れがひどい場合は水拭きをした後、乾いた布でからぶきをしてください。

■販売元 株式会社ドリームウェア  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-11-6  
☎0120-133-888 受付時間:平日10:00~18:00(土日・祝日を除く)  
<https://www.dreamware.jp/>

#### 部品リスト すべてのパーツがそろっているか必ずご確認ください

■ジョイント金具 ×2本

■脚カバー ×2個

■L字連結金具(左用)×3個

■L字連結金具(右用)×3個

■支柱 ×4本

■ブラケット(長) ×6本

■ブラケット(短) ×4本

■ハンガーブラケット ×2本

■リバーシブルボード ×3枚

■ハンガーバー ×1本

**ご用意ください**

■毛布やダンボール 床の保護のため

■軍手

■ハンマー

■脚立や踏み台 最上段ブラケットの組み立てなどに必要に応じて準備ください。

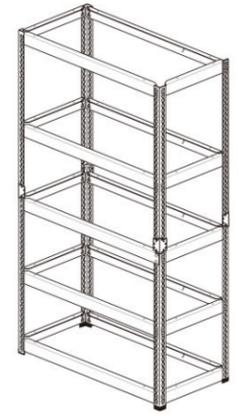
**⚠️ 組み立て前の注意事項**

- 本製品はハンマーでフレームをたたき圧入させて組み立てます。床を保護せず組み立てると思わぬ傷が生じる恐れがありますので**必ず床面を保護してから作業してください。**
- 組み立て時音がでますので、夜間の組み立ては近隣に配慮して行ってください。

**❗️ MK-C83Hは本シリーズの高さ180cmのシェルフやハンガーラック(本体)に連結して使用します。高さの違うシリーズ商品には連結できません。**

**❗️ 本シリーズの本体の取扱い説明書を参照の上、下図の状態まで組立てください。**

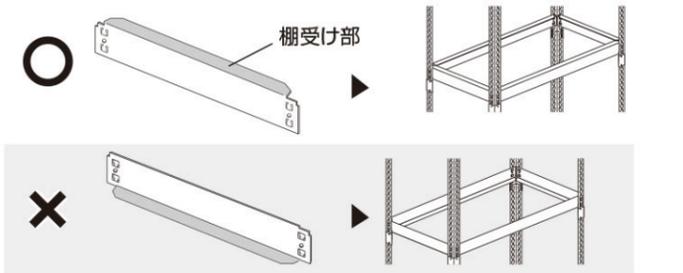
取付元となるラック(本体)を右図の状態まで組み立てます。  
(ボードは外しておきます。)



ご使用中のラックに連結する場合は、棚上のモノを全て降ろして、ボードを外してください。

MK-C83Hの棚の位置(高さ)は取付元となるラック(本体)棚位置と同じ位置にしか取り付けられません。

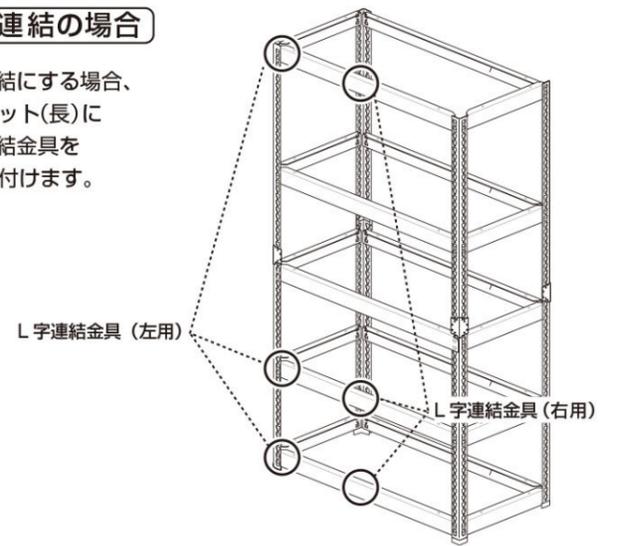
**⚠️ ブラケットの取り付け方向について**  
本商品は、ブラケットの棚受け部にL字連結金具をひっかけるため、ブラケットは棚受け部を上に向けて設置してください。棚受け部を下に向けて設置はできません。



#### L字連結金具の取り付け位置

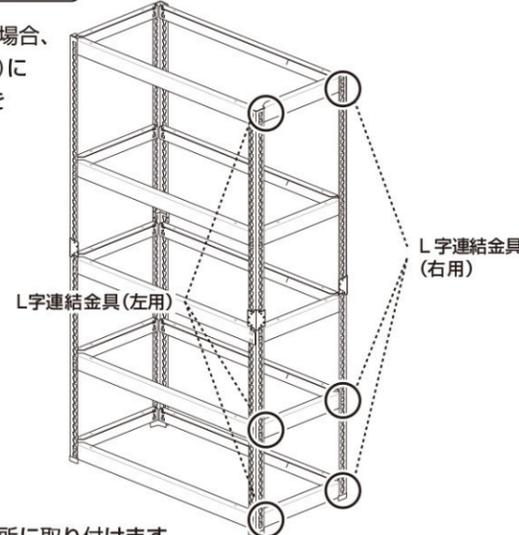
##### L字連結の場合

L字連結にする場合、ブラケット(長)にL字連結金具を取り付けます。



##### I字連結の場合

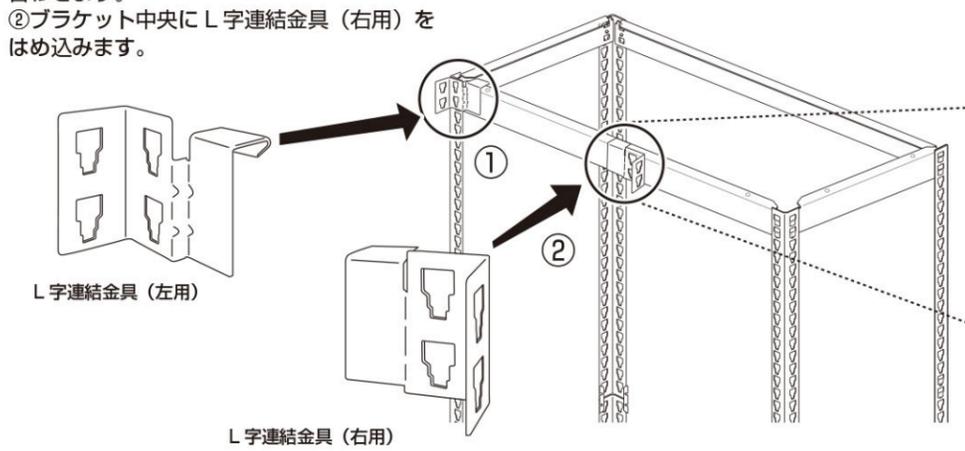
I字連結にする場合、ブラケット(短)にL字連結金具を取り付けます。



下記のL字連結金具の取り付け方を参照して、こちらの6箇所に取り付けます。

#### 本体にL字連結金具を取り付ける

- ①ブラケットの支柱の近くにL字連結金具(左用)をはめ込み、左にずらして支柱と位置を合わせます。
- ②ブラケット中央にL字連結金具(右用)をはめ込みます。

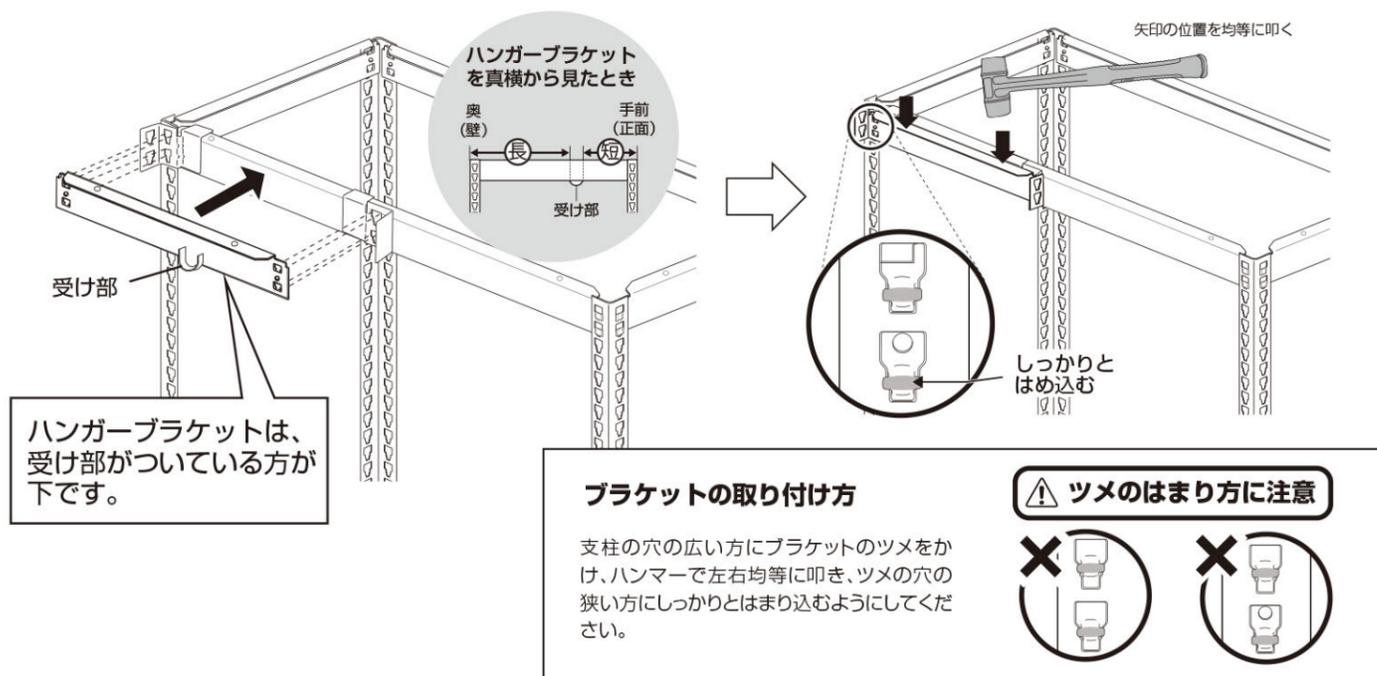


#### L字連結金具取り付け方

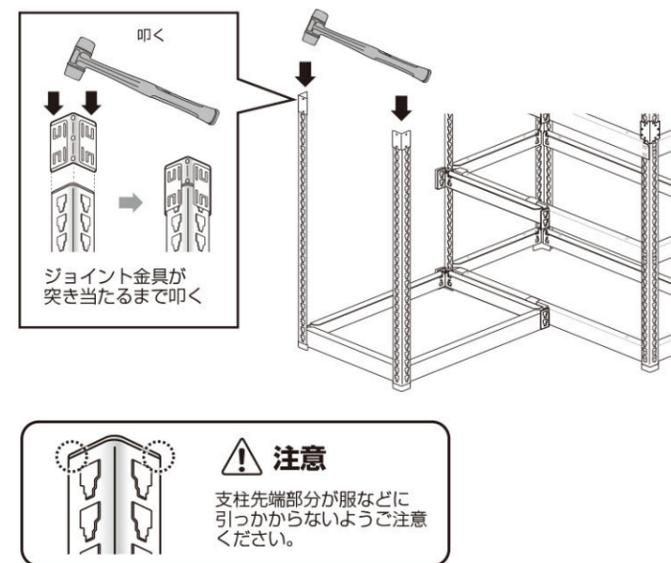
ブラケットの棚受け部(ツメ)にひっかけます。

## L字連結金具にハンガーブラケットを取り付ける

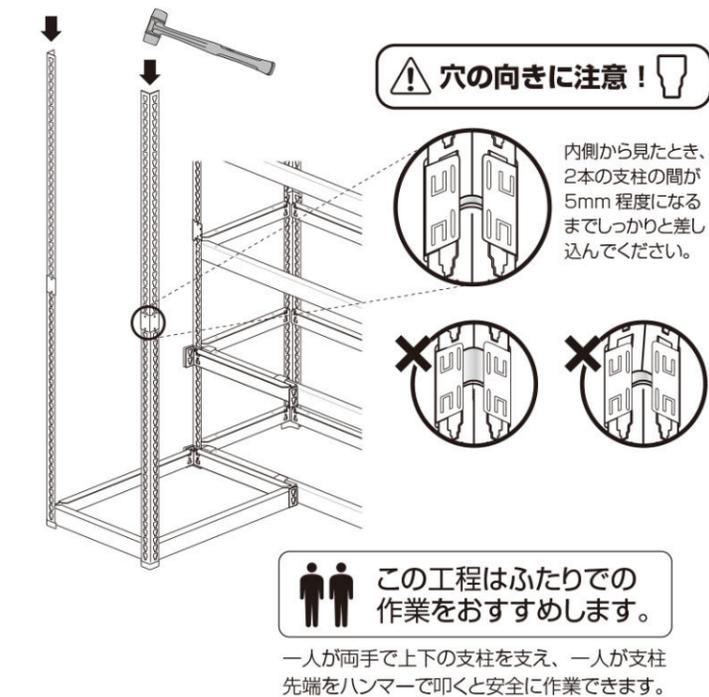
最上段のL字連結金具にハンガーブラケットを取り付けます。



下段の支柱先端にジョイント金具を取り付けます。

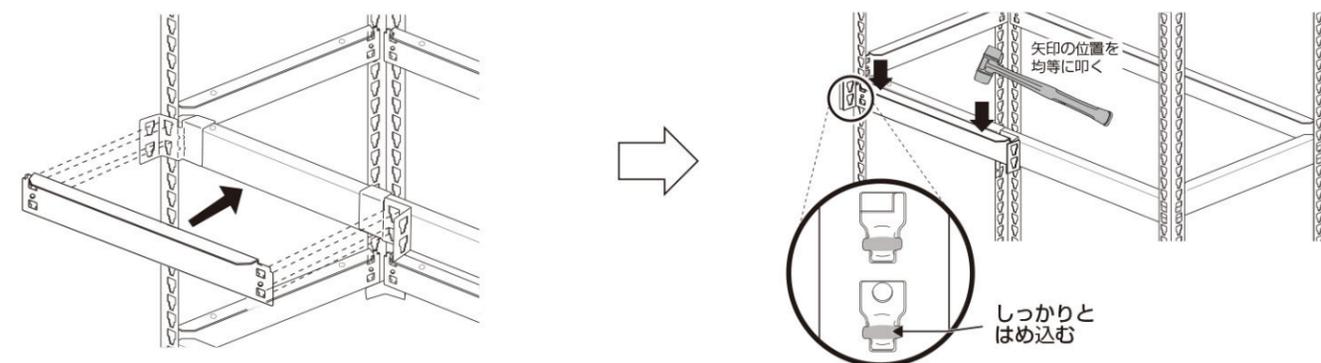


ジョイント金具の先端に残りの支柱を取り付けます。



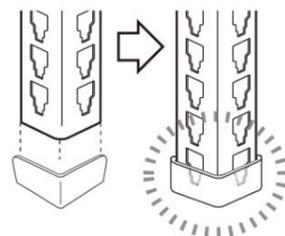
## L字連結金具にブラケット(短)を取り付ける

2段目、最下段のL字連結金具にブラケット(短)を取り付けます。



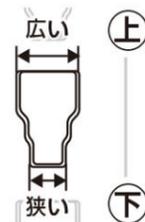
## 支柱を組み立てる

①支柱2本に脚カバーをはめこみます。



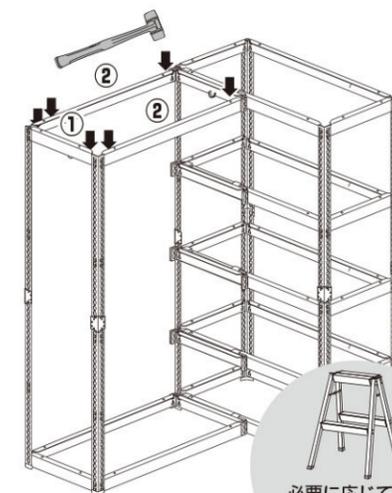
穴の向きに注意

支柱の穴は図のように狭い方が下となります。上下逆に取り付けてしまうと他のパーツが取り付けられなくなりますのでご注意ください。  
※上下を間違っ取り付けてしまった場合、本体の取扱い説明書内「分解の方法」をご参照ください。



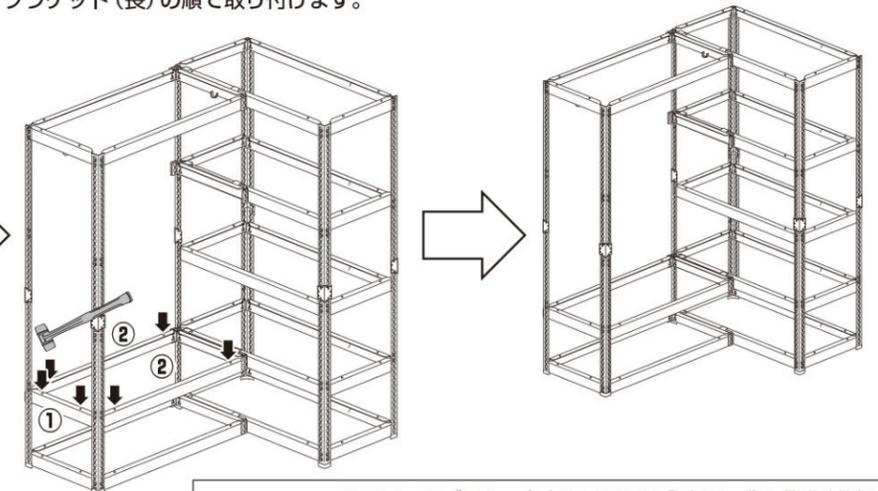
## 上段を取り付ける

一番上の支柱穴(2つ)に  
①ハンガーブラケット  
②ブラケット(長)の順で取り付けます。



## 中段を取り付ける

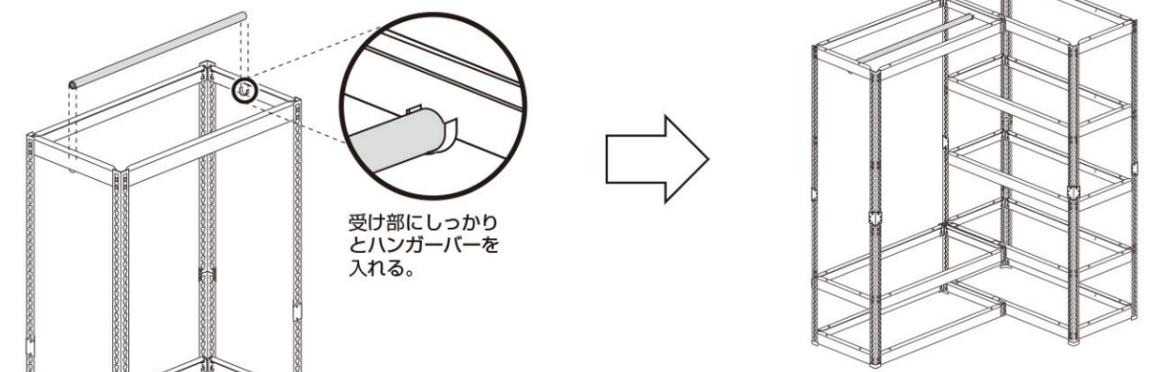
中段のL字連結金具の高さに合わせて支柱穴(2つ)に  
①ブラケット(短)  
②ブラケット(長)の順で取り付けます。



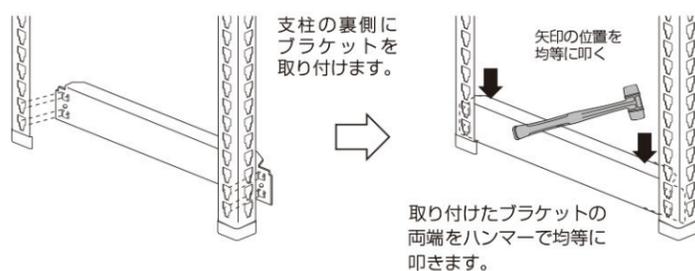
**ポイント** ハンマーでブラケットを叩いているうちに、先に取り付けた他のブラケットがゆるむことがあります。ブラケットを全て取り付け終わったら今一度各ブラケットがしっかりと取り付けられているかを確認してください。

## ハンガーバーを取り付ける

ハンガーブラケットの受け部にハンガーバーを取り付けます。

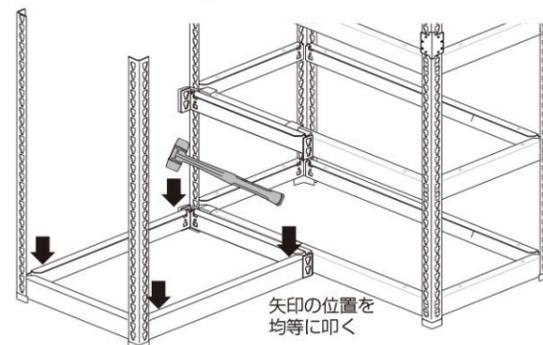


②①の支柱2本にブラケット(短)を取り付けます。



取り付けられたブラケットの両端をハンマーで均等に叩きます。

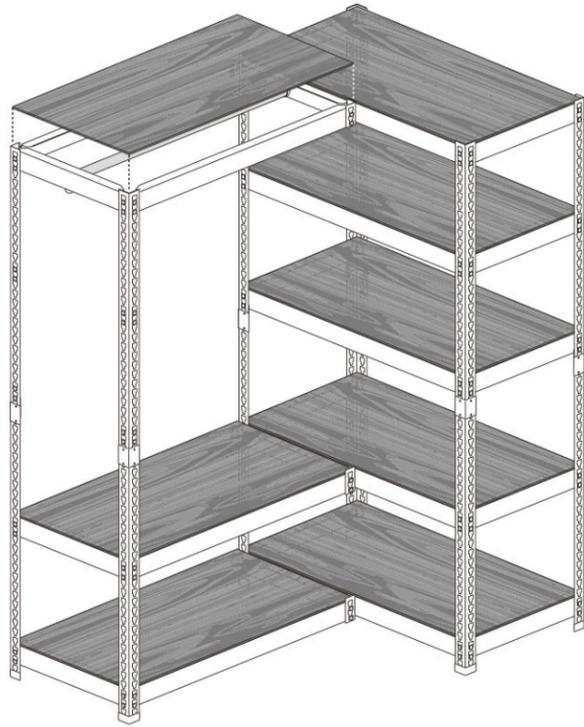
③②で組み立てた支柱と本体のL字連結金具に  
ブラケット(長)を取り付けます。



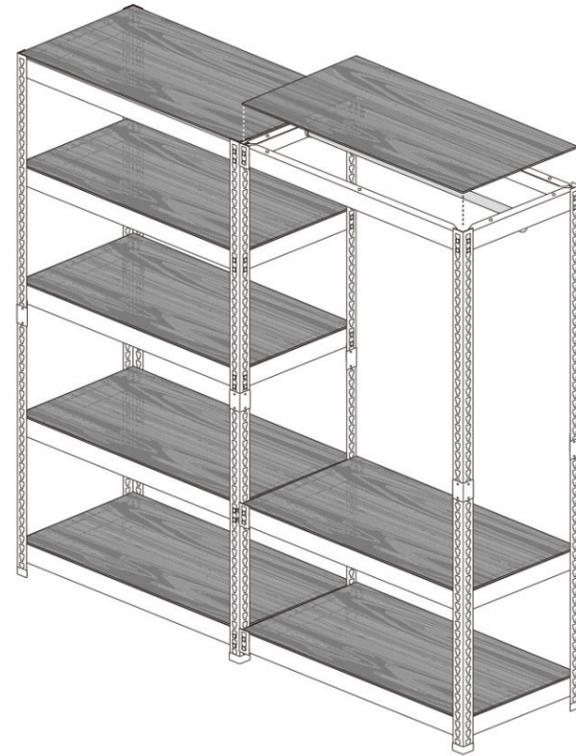
## ボードを取り付ける

各段の上からボードをのせ、四隅を押し込みしっかりとめこみます。最後に全体の歪み・がたつきがないかを確認して完成です。

### L字連結



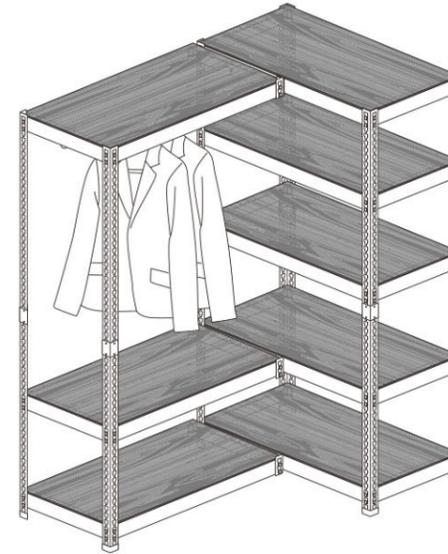
### I字連結



ボードがはまりにくい場合は、四隅を均等に少しずつ押し込んでください。板の中央部を強く叩くと棚板が割れる恐れがあります。

## 使用例

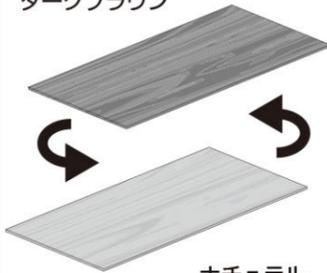
棚の高さやボード色を変えることで、自由自在にお使いになることができます。



ハンガーブラケット付きの棚の位置を変更や、リバーシブルボードを反転し色を変更するなどアレンジ自在!

### リバーシブルボードについて

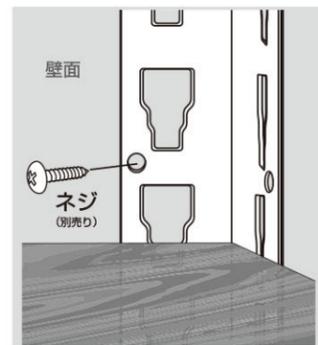
ダークブラウン



ナチュラル

ボードはダークブラウンとナチュラルのリバーシブルとなっていますので、インテリアや好みに合わせてお使いください。

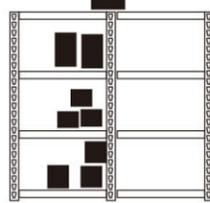
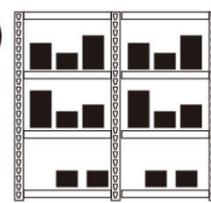
### 転倒対策用ネジ穴について



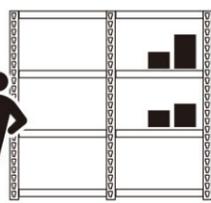
支柱にある穴は転倒対策のねじ止め用としてご使用いただけます。ご家庭の壁面素材に合わせたネジで直接ねじ止めしてください。(ネジは別途ご準備ください)

## 使用上禁止事項

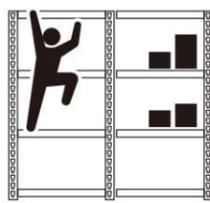
物は均等にのせること 変形や転倒の原因になります



寄りかからない・登らない



転倒の危険があり大変危険です



屋外で使用しない 本製品は室内用に設計されています。屋外で使用しないでください。

